

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年 月 日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	16130
政策名(章)	第6章 彩りのある市民文化を創造します	評価担当部	企画部
基本施策名(節名)	第1節 多彩な市民文化の振興	評価担当課	文化国際課
施策名	多彩な文化交流の促進	課長名	江成 朱美

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

友好都市をはじめとした諸外国や外国人市民との交流、並びに銀河連邦をはじめとした国内諸都市との交流を促進し、相互理解を深めるなど、異なる文化との交流の中で新たな市民文化の創造に努めるとともに、他都市へのさがみはら文化の発信を図ります。
 中国の無錫市、カナダのトロント市、トレイル市と友好都市提携をしており、教育、文化、スポーツなど様々な分野で友好を深めています。国内では、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の関連施設のある4市1町と銀河連邦を建国し、子どもたちの留学交流やスポーツ交流、経済交流、銀河連邦フォーラムなど多彩な事業を行なっています。
 さがみはら国際交流ラウンジにおいては、国際交流フェスティバルやティータイムなどの事業を行い、外国人市民と日本人市民の交流を促進しています。また、インターネットや広報紙等を通して文化情報の発信に努めています。

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		28,358	
人件費		16,100	
市民一人あたりの事業費	48	67	
合計	29,733	44,458	

*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

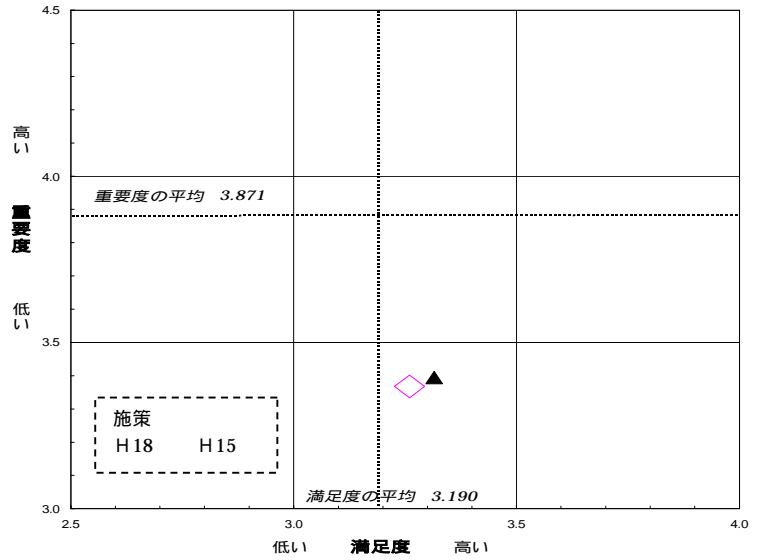
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	銀河連邦交流事業参加率(%)	交流事業参加者数/過去最大参加者数×100(%)	671人 (100%)	H16
指標2	国際交流フェスティバル参加率(%)	フェスティバル参加者数/過去最大参加者数×100(%)	3074人 (100%)	H16
指標3				
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	671	559	19	750人	21	810人 (120%)
達成率	83.3 %					
指標2	3074	2553	19	3300人	21	3700人 (120%)
達成率	83.1 %					
指標3						
達成率	#DIV/0! %					
指標4						
達成率	#DIV/0! %					
指標5						
達成率	#DIV/0! %					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.260で51施策の中で15番目。
 重要度は3.368で51番目である。
 改善要望度は - 0.4051で51番目である。
 年齢別にみると、満足度、重要度ともに50歳代以上で高く、40歳代で満足度がもっとも低く、30歳代で重要度がもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。
 満足度の順位では、50、60歳代で前回調査より上がり、20、30歳代、70歳以上で大幅に下がっている。
 重要度の順位では、40、50歳代で前回調査より上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4② 1	友好都市交流や国際交流フェスティバルを通じた国を越えた異文化交流事業、また、銀河連邦をはじめとした国内の地域間交流事業により、国内外の多彩な異文化交流の場が提供され、促進が図られている。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4② 1	国や地域を越えた異文化交流事業は、事業をきっかけとした大きな広がり期待でき、事業経費に比して、その事業効果は様々な分野で活かされている。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4② 1	異文化交流には、様々な立場での市民ニーズがあり、その多様性に応じた事業展開が求められている。	
合計		6	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	様々な交流事業の取り組みの中で、さらに事業の認知度をアップし、多くの市民参加が求められる。また、行政主導の交流から民間レベルでの幅広い交流への移行が必要となる。
解決策	交流事業の周知方法の検討。様々な方面の市民団体等との連携。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

成果をあらわす指標の設定が難しい施策であるが、課題解決の成果を測る指標として、市民の意識を測る指標の設定が必要である。	2次評価 B
---	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
銀河連邦サガミハラ共和国 事業(宇宙学校)	文化国際課	2	0.01	247	1	1.00	8,050	8,770	16,820
銀河連邦サガミハラ共和国 (りんごの木オーナー)	文化国際課	1	0.01	349	/	/	0	/	0
銀河連邦サガミハラ共和国 (その他事業)	文化国際課	/	/	9,833	/	/	0	/	0
国際交流ラウンジ事業	文化国際課		1.00	19,304	2	1.00	8,050	19,588	27,638
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		1.02	29,733	/	2.00	16,100	28,358	44,458
	合計		1.02	29,733	/	2.00	16,100	28,358	44,458

